

## 寒川町事業仕分け 実施結果と町の方針

事業名	ふれあい塾運営事業			主管課	生涯学習課
仕分け結果	不要	民間	国・県・広域	町(要改善)	町(現行どおり)
	0	0	0	5	0
コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育と一体化すべき（町の組織、事務分担の再編が必要）</li> <li>・「子ども」という視点で総合的施策を行う必要がある。縦割り行政で非効率的にならないように学童保育との連携を強化する。</li> <li>・児童クラブと競合する部分がある。統合を図り全体経費の圧縮を図るべきである。町が先駆者となってほしい。現状でも児童クラブの指導員を併任できる。児童クラブを廃止することも可能か。</li> <li>・指導者等をNPO、PTA、自治会などへ委託する。</li> </ul>				
今後の方針	町（要改善）				
理由	<p>本事業と児童クラブとは、「放課後」という部分では同じであるが、本事業の目的は児童の放課後の活動拠点（居場所、遊び場）を行政が提供するものであり、児童クラブは保護者が労働等により昼間家庭にいない子どもに対し（放課後や夏休みに）行政が遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図るものである。</p> <p>両事業の一本化は、目的が違うため、場所、利用者の金銭的負担などあらゆる面で不都合が生じることが予想される。</p> <p>町内5小学校の内の1校において、21年9月から児童クラブを校舎内に設置し、本事業との連携を図る。両事業を実施する中で、メリット・デメリットを整理し、他校においての連携の可能性を探る。</p> <p>利用者の立場で事業を展開することが行政の事業の進め方の基本となるべきである。両事業の一本化は、国の動向、「放課後子どもプラン」推進等の状況を見ながらさらに検討していく。</p>				